

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

336

2009年1月18日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax3806-9246  
E-mail: arajcp@tcn-  
catv.ne.jp  
町屋相談室  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504

横山区議のホームページ  
をご覧ください!  
<http://www.yokoyama-kugi.com/>

## 荒川区の来期「介護保険料」は？ 足立区、北区などが試算を発表



町屋7丁目の特養ホームさくら館

いまでも23区内で高い基準額  
値上げを抑える区の決断を！

介護保険料の改定など決める高齢者プランについて特集します。

以前、来期の介護保険料について「値上がりは必至か？」といった趣旨のことを書きました。荒川区は、国の動勢など理由に未だ「介護保険料」の試算について発表していませんが、他区では、試算を公表しているところもあります。準備基金の少ないところは、大幅値上げの予測です。荒川区は、現行23区中4番目に高い基準介護保険料になっており、準備

備基金も少ないグループです。単純に見ても、荒川区より低額だった足立区が4550円の予測、荒川区に当てはめると5000円に迫る額も予測されます。国は、「一般財源の投入はダメ」といつています。さすがに国も今回3%の介護報酬引き上げ分を当面一般会計で手当てするようです。国庫負担の増額を求めるとともに、当面区として一般財源を投入する決断が必要です。

	03~05年度 第2期	06~08年度 第3期	09~11年度 第4期試算	準備基金 積み立て残
千代田区	3,600	4,100		1.1億
中央区	3,740	4,560		2.0億
港区	3,250	4,500		4.8億
新宿区	3,300	4,300	4500	8.8億
文京区	3,317	4,633		5.1億
台東区	3,180	4,217		3.4億
墨田区	3,390	3,960	4200	10.2億
江東区	3,300	3,950		12.9億
品川区	3,300	3,900		23.4億
目黒区	3,520	4,220		10.1億
大田区	3,200	3,900		28.7億
世田谷区	3,117	3,983		12.1億
渋谷区	3,383	4,225		3.0億
中野区	3,400	4,050		12.5億
杉並区	3,000	4,200		18.4億
豊島区	3,307	4,363	3962	14.0億
北区	3,294	4,283	4000以下	30.0億
荒川区	3,244	4,428		3.3億
板橋区	3,083	4,296	4278	20.0億
練馬区	3,300	3,950		31.9億
足立区	3,217	4,380	4550	6億
葛飾区	3,320	3,650		17億
江戸川区	3,220	3,700	3700~3800	19.2億

### 区内7番目の特養ホームを誘致か!?

区内特養ホームは、区立3ヶ所、法人立2ヶ所に加えて、南千住リサイクルセンター跡地に民間立を誘致し6ヶ所。それでも不足しています。区は、7ヶ所目を区内に誘致すると言います。果たしてどこになるのか？また特養ホームが増えると保険料に跳ね返る(1ヶ所150円位)のが今の制度。この矛盾解決には、国庫支出増額しか無いと思うのですが、みなさんはどうお考えですか。

### 裏面も高齢者プランなど特集

## 定例法律相談

2月 2日(月)  
午後6時~8時  
横山区議事務所

【定例生活相談会】  
毎週水曜日 午後2時から5時  
会場は、横山区議事務所です。

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介しますので、お気軽にご連絡ください。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。

### まちの話題あれこれ

## 荒川区の新成人は、1820人(昨年比72人増) 若者が希望の持てる社会をつくるのが政治の最大の責任

一月十二日は成人の日。荒川区でも成人式が行われました。それぞれが希望や夢に向かって新たな一歩を踏み出す姿は、いつの時代でもたいへん清々しく、力強さに満ちています。同時に、その時代で社会や政治の状況は大きく違っています。戦前の若者は、「戦争」にそのすべてを従属させられました。そして今日、「カジノ資本主義」の破綻による未曾有の金融危機と大不況のもと、仕事さえままならない「荒海」に放り出されようとしています。グローバル化と「規制緩和」の「美名」は、一部の富裕層を除き人々のくらしと雇用という人間存立の基盤すら「儲けのため」に切り捨ててきました。しかし、強かな「反撃」がはじまっています。潮目が変わり



会場いっぱいの成人式

# 荒川区高齢者プラン中間まとめ 実態調査から見えてくるものは…



区は、高齢者プランの策定に向けて高齢者、要介護者などの実態調査を行いました。それぞれ無作為抽出で2000人前後の回答があったようです。その一部をご紹介します。

**暮らしのきびしさは深刻に  
低所得者支援は待ったなし**

今回の調査を三年前と比べると、高齢者の中で「働きたい」が増加、理由も「生活費が必要」が並行して増えています。また、要介護者の中で単身世帯が3ポイント以上増えていることも目立ちます。また年収100万円未満が12%近くですが、生活保護以下の所得しかないことになり、プランを決める際には、やはり対象になる高齢者のみなさんの実態と抱える問題のリアルな把握から出発すべきです。例えば、所得階層別のサービス利用状況、サービスを利用していない理由などもっと突っ込んだ実態把握が必要です。

## 第4期高齢者プラン(中間まとめ)実態調査より 抜粋 1, 高齢者生活実態調査(要介護者を除く)

家族構成	夫婦のみ65歳以上	29.90%
	二世帯(子ども同居)	27.20%
	単身	21.40%
	夫婦のみ(片方65歳以上)	7.30%
	三世帯	6.50%
生きがい	働くこと	39.00%
	ご近所友人の付き合い	30.50%
	学習、教養、趣味活動	25.90%
就労(継続)の意向	働きたい	43.90%
	働きたくない	19.10%
	働けない	30.80%
働きたい理由	生活費が必要だから	41.20%
	健康によいから	19.10%
	生きがいのため	14.60%
	働くことが好き	9.90%
2007年の収入	100万から200万円未満	22.80%
	200万から300万円未満	18.40%
	100万円未満	11.90%

## 2, 要介護高齢者実態調査

所得段階	第4段階	16.80%
	第2段階	12.00%
	第1段階	10.50%
	第3段階	9.40%
	第5から8段階(本人課税)	15.20%
家族構成	単身	31.50%
	二世帯(子ども同居)	26.90%
	夫婦のみ	18.60%
	三世帯	11.40%
在宅サービス	利用している	70.20%
	一度も利用したことがない	16.60%
	以前利用したが今は未利用	6.90%
今後利用したいサービス	福祉用具貸与	31.30%
	訪問介護	29.90%
	訪問入浴介護	15.30%
介護保険制度への不満・要望	制度がよくわからない	21.30%
	認定手続きが面倒	17.10%
	事業者、施設が不足	14.90%
	事業者の情報不足	14.00%
	要介護認定に不満	13.90%
	不満はない	25.50%

(注)未回答や複数回答のため各項合計が100%になっていません

300万円未満が55.1% 5割以上に

十分なサービス提供ができない…など  
3年前の「改定で悪くなった」が半数に  
3年前の改定では、保険料だけでなくサービスの利用でも大きな変更がありました。ホテルコスト導入による負担増、新予防給付の導入による「サービス取り上げ」、同居家族がいる場合、生活援助が受けられないなどです。また、介護報酬が安く、介護従事者の人材確保が困難になっています。今回はじめての介護サービス事業者調査でも、5割近い事業者が悪くなったと回答しています。特に、「十分なサービス提供ができない」といった問題について具体的な解決策の検討が国、地方とも求められているのではないのでしょうか。

## 3, 介護サービス提供事業者調査 介護保険の見直しについて

悪くなった	47.30%
どちらでもない	33.30%
良くなった	3.70%

悪くなったと感じることは

予防介護導入で複雑に	65.20%
利用者の理解が得られにくい	62.60%
十分なサービス提供ができない	54.80%
給与休暇など処遇が悪化	31.30%

## くらし、福祉から雇用まで… お気軽にご相談ください

全国的に「派遣切り」はじめ大量解雇のニュースが連日飛び交っています。住むところも追い出される異常事態。しかも契約期間中の解雇など法律にも違反したやり方です。また中小企業では銀行の貸し渋りなど資金繰りもたいへん。深刻な介護の問題も…

日本共産党区議団・横山区議は、法律等の専門家、労働・市民団体、医療・福祉関係者とも連携して相談活動を行っています。ぜひ泣き寝入りせずにご相談ください。

電話 3895-0504 (横山事務所)

不在時は留守電に…必ずご連絡先を

みなさんのご意見をお寄せ下さい!